

自治センターだより

やまはし

令和3年 4月号

- ・編集と発行 山橋自治センター
- ・発行責任者 芳賀 眞一
- ・発行所職員 有賀正一；矢内啓子
- ・発行日 令和3年4月1日
- ・電話 0247-26-1065
- ・F A X 0247-26-3109



退任のあいさつ

自治センター事務長；有賀正一

この度、任期満了により退任することになりました。6年間もの長きにわたり、地区の皆様には大変お世話になりありがとうございました。多くの方との素晴らしい出会いがあり、ご助言ご指導を賜わり、時には叱咤激励をいただき、良い時間を過ごすことができました。地区民と接することで今まで知らなかった名所旧跡、地区の事情等を学ぶことができ大変勉強させられたことに感謝申し上げます。

今後は、ここで学んだことを地元へ戻り、少しでも還元できるように努めて参りたいと思います。また、これからも自分を成長させてくれる「出会い」を大切にしたいと思います。最後に、山橋地区の益々のご発展を祈り、退任のあいさつといたします。

退任あいさつ

自治センター事務員；矢内啓子

この度、任期満了により退任することになりました。振り返れば3年間の月日でしたが、多くの方との出会いにより、楽しい時間を過ごすことができました。なお、これからは今までの経験を糧として地域の中に溶け込み、交流をしていきたいと考えております。今後ともご指導下さいますようお願い申し上げます、退任にあたっての挨拶といたします。いろいろとありがとうございました。



県指定“中ノ内のフジ”整備完了

北山形地内にある中ノ内のフジ(所有者；添田芳隆さん)が、この度、保存修理事業が行われました。樹齢300年とも言われ、幹を支柱で支え、枝を吊ったり、さらには剪定作業や周辺も整備され、見違えるようになりました。地域の宝として皆で大事にしたいものです。なお、開花は5月半ばごろの予定のようです。

“支えあい”の地域づくりをめざして…

山橋地区自治協議会福祉部会(高原孝部会長)では、“住民一人ひとりが安心して暮らせるよう、地域福祉の向上をめざし、その仕組みづくりを進めています。

- ① 隣近所との交流促進により、コミュニティの形成
- ② 向こう3軒両隣の助け合い精神で、地域内の見守りと助け合いの実践



山橋ふれあい広場は、当面活動休止 ！！

昨今のコロナ禍の影響により、山橋ふれあい広場は当面の活動を休止すると決定しました。なお、再開時には利用者、ボランティアさんに改めて連絡しますので、ご了解願います。

グラウンドゴルフ参加者募集！

愛好会によるグラウンドゴルフ(緑川一廣会長)の練習を開始します。初めての方でも気軽にできますので、興味のある方は参加してください。初練習は、5月3日(月)からで以後、毎週月曜日、午前8時30分から、会場は、旧南山形小学校第二グラウンドです。詳しくは、会長まで連絡下さい。

慶祝



！小湊リヤウさん“満100歳”到達

大字山形字滝尻の小湊リヤウさん(世帯主:小湊敏雄さんの母親)が、満100歳の誕生を迎えました。大正10年3月2日生まれの満100歳です。ご長命誠におめでとうございます。大正・昭和・平成・令和と激動の時代を生きてきた証人でもあります。更なるご長寿をお祈りいたします。山橋長寿会連合会(水野英也会長)でも、壽詞を贈呈いたしました。

購入図書案内

貸出しています



著者	書籍名	区分	著者	書籍名	区分
高森 顕 徹	歎異抄をひらく	小説	小島 剛 夕	信長公記	コミック
凧 良 ゆう	流浪の月	小説	安彦 良 和	三河物語	コミック
藤 白 圭	意味が分かるとふるえる話	小説	牧 美也子	好色5人女	コミック
早見 和 真	店長がバカすぎて	小説	矢口 高 雄	奥の細道	コミック
小川 糸	ライオンのおやつ	小説	黒 鉄 ヒロシ	葉隠	コミック
辻村 深月	ツナグ想い人の心得	小説	里 中 満智子	心中天網島	コミック

石川町男女共同参画推進川柳コンクール入賞作品

- ☆ パパ育休 ママはバリバリ 仕事する = 鈴木華恋 (石川中1年)
- ☆ 母仕事 エプロン似合う お父さん = 添田幸勢 (石川中2年)
- ☆ 晩ご飯 作るの今日は 父の番 = 生田目珠李 (石川中3年)
- ☆ 参画で 家事を分担 妻笑顔 = 矢内鷹嗣さん (南山形)



山橋ものしりクイズ(7)

問 76. 明治22年5村により旧山橋村が誕生したが、合併4年後に分村したのは、 村である。

問 77. 旧北山形小学校は、昭和 年4月から石川小学校に統合された。

前号の山橋ものしりクイズ 解答

問 14. 特別養護老人ホームに入所できるのは原則、介護度 以上である。

問 15. かつて南山形にあった鉾山の名称は、 である。



フクジュソウが満開！

南山形字堂ノ上地内、前自治センター長 十文字秀男氏宅周辺の福寿草が満開を迎えています。屋敷の裏側や周囲に数千本あり見事な黄色いじゅうたんを織りなしています。ここ数年、花後の実をとり、蒔いたものが花をつけたものとのことです。

編集雑感

◆ 寒さも和らぎ、徐々にしのぎやすくなってきました。今年は、例年になく桜の開花が早まりそうです。 ◆ コロナ感染予防のため今月から町でも予防接種がスタートするとのこと。一刻も早い収束に期待したい思いです。 ◆ 3月4月は、別れと出会いの季節でもあります。当自治センターも2人が退職、そして迎える職員は、事務長に長谷川信光(のぶてる)；事務員に湯沢千春(ちはる)の両名です。いずれも、令和3年4月1日付けです。どうぞよろしくお祈りいたします。



(S & H)